

第 63 回 四国高等学校弓道選手権大会要項

- 主催** 四国高等学校体育連盟・高知県教育委員会・四国弓道連盟連合会
後援 (公財) 高知県スポーツ協会・高知市教育委員会
主管 高知県高等学校体育連盟・高知県弓道連盟
1 期 日 令和 4 年 6 月 1 8 日 (土) ・ 1 9 日 (日)

月 日 (曜)	時 刻	種 別
6 月 1 8 日 (土)	9:00~10:00	役員・監督会議 (弓道場)
	10:00~10:30	開会式
	10:30~13:00	団体競技予選 1 回戦 (男女の順)
	13:00~16:00	個人競技予選~決勝 (男女の順)
	16:00~16:30	個人競技表彰式
6 月 1 9 日 (日)	9:30~11:50	団体競技予選 2 回戦 (女男の順)
	11:50~12:50	団体競技決勝トーナメント 1 回戦 (女男の順)
	12:50~13:30	団体競技決勝トーナメント準決勝 (女男の順)
	13:30~13:50	団体競技決勝トーナメント決勝 (女男の順)
	14:00~14:50	納射 (男女団体優勝校代表) 閉会式

注：予定時刻のため若干変更する事がある。放送等に注意し、競技の流れを把握し招集に遅れないこと。

2 会 場 高知県立弓道場

〒780-0071 高知県高知市高そね 12 番 1 号 TEL 088-804-3310

3 種 目 (1) 近的による男女別団体競技及び個人競技

(2) 的は霞的 (36cm) ・星的 (24cm) を使用する。

4 競技規定 (公財) 全国高等学校体育連盟弓道競技規則(必携)ならびに大会要項による。

5 競技方法 (1) 団体競技

予 選・・・各自 8 射・計 40 射を行い、的中数上位より 8 チームを通過とする。

決 勝・・・抽選を行い、組み合わせを決定し、トーナメント戦方式により各自 4 射・計 20 射を行う。同中の場合は、各自 1 射の競射を行う。

(2) 個人競技

予 選・・・各自 8 射を行い、男女共 5 中以上の者を通過とする。

準決勝・・・各自 4 射を行い、的中数が 3 中以上の者を通過とする。

決 勝・・・射詰により順位を決定する。5 射目から直径 24cm 星的を使用する。優勝決定戦以外での的中を逸したときは遠近法により決定する。

6 参加資格 (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。

(2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により、四国大会の参加資格を得たものに限る。

- (3) 各競技団体における加盟あるいは登録の必要がある場合は、その手続きを完了したチームおよび選手であること。
- (4) 年齢は、平成15(2003)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヵ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 前記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 四国高等学校体育連盟の目的を理解し、尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会からの出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項

等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 7 引率・監督**
- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届けること。
 - (2) 監督・コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。
 - (3) 但し、上記(1)(2)について各県における規程が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。

- 8 参加制限**
- (1) 各県とも団体男女各4チーム・個人男女各6名。
 - (2) 団体チーム編成は監督1名・選手7名以内とする。

- 9 参加申込**
- (1) 申込方法 参加校は、所定の申込書を2部作成し、1部は下記(2)へ直接、他は各県専門委員長へ送付する。参加申込用紙1部は各県専門委員長がとりまとめて所属高等学校体育連盟事務局に提出する。

- (2) 申込先 〒781-1101 高知県土佐市高岡町甲 2200
高知県立高岡高等学校 森澤 清規 宛
TEL 088-852-1168 FAX 088-852-4876

上記(1)以外にメールでの申込をしてください。

メールでの申込みについては下記のアドレスに送信して下さい。

kiyonori_morisawa@kt2.kochinet.ed.jp

- (3) 申込期日 令和4年6月10日（金） 正午必着のこと。
 - (4) 参加申し込み後の補欠の補充
申し込み後、やむを得ない理由（親の死亡等）により登録選手に欠員が生じた時には、大会会長と四国4県の専門委員長の承認を得られた場合に限り、補欠の補充をすることができる。ただし、全国大会特別出場枠のある大会では、いかなる場合においても補欠の補充を認めない。
 - (5) 参加申込後の棄権
団体種目の申込後の取り消しは、直ちに開催県専門部に報告し、理由書を校長より所属高等学校体育連盟会長宛に提出すること。なお、団体・個人とも納入した参加料の払い戻しはしない。
- ※ 大会参加に対して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用する事はありません。

- 10 参加料** 1チーム 15,000円、個人 1,600円とし、6月18日(土)に納入すること。
- 11 表彰**
- (1) 3位までの入賞チーム並びに個人に表彰状を授与する。
 - (2) 優勝チームには優勝杯並びに大会要項に示された編成数の表彰状とメダルを授与する。
 - (3) 優勝した個人にはメダルを授与する。
- 12 宿泊**
- (1) 選手、監督及び大会役員の宿舎は、開催県の競技種目専門部が準備し配宿する。
 - (2) 宿泊料は、1泊2食で9,075円(8,250円+消費税)とする。但し弁当を申し込んだ場合は、弁当料金700円(税込)を別途支払う。
 - (3) 宿泊申込 所定の用紙に必要事項を記入し、参加申込と同時に申し込むこと。
- 13 連絡事項**
- (1) 選手の交代は3回までできる。競技開始後の交代は、第2控に入るまでに所定の用紙で監督により届け出る。
 - (2) 怪我等の理由で坐射ができない選手のいる学校の監督は、監督会議の際に申し出る。
 - (3) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主催者側で行うがその後の責任は負わない。
 - (4) 参加選手は健康保険証を持参すること。
 - (5) 本会場での練習時間は次の通りとする。但し、一手単位で行うこと。
6月17日(金) 13:00～17:00
6月18日(土) 8:00～ 8:50 (個人表彰式後)～18:00
6月19日(日) 8:00～ 9:00
*会場は、公共施設のため開場は7時30分です。
 - (6) ゼッケンについて、選手は次の要領でゼッケンを作成し右腰前につけること。
ア 布地は白色。県名、学校名は黒色。男子選手番号は黒色、女子選手番号は赤色で記入する。
イ 選手番号は、団体競技についてはチーム内立順番号(1～7)、個人競技については、別紙の通りの立順番号(1～24)とする。
ウ 規格は、たて12cm、よこ18cmとする。
 - (7) 出場選手は四つ矢の他に、筈割れ、競射の際に使用する替矢を1本持参すること。必要な際に矢が無い場合は棄権とみなす。
 - (8) 行射の場合の矢のさばき方は、取り矢をすること。